

経営体の概要

- ・所在地：福井県丹生郡越前町乙坂
- ・経営体名（農）みずほ
- ・栽培作物・作付面積：水稻・17ha,大麦13ha,大豆7ha
- ・従業員数：3名（令和5年2月現在）

導入技術

- ・農薬散布用ドローン 1機
（JABO N6005（株）メディックス製）

導入経緯

- （農）みずほではJAに委託していた水稻の航空防除の費用負担が大きいことが課題であった。
- そこで農薬散布を自前で行うため平成28年に農薬散布用ドローンを1機導入、その後更新し現在に至る。

取組の特徴・効果

- ドローン導入には講習も含めて180万円の費用がかかったが、4年程度で導入費用を回収。
- また水稻以外にも麦、大豆の防除でも活用している。
- 自前で防除出来るため、適期防除が可能となった。その結果、毎年^の病害虫被害が少なくなり、収量の向上と農薬費の削減を実現。
（導入前収量450kg/10a
→ 導入後480kg/10a）
（散布農薬費約2割減＜粉剤→液剤＞）
- 防除作業時間の短縮を実現。
導入前0.5h/10a → 導入後0.2h/10a



農薬散布用ドローン



飛行中の様子